

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 登別市教育研究会運営事業費補助金
-------------------	-------------------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	3	教育環境の充実
主要な施策	4	教員の資質の向上
事務事業番号	001	事務事業コード 52234001 事業開始年度 昭和 4 5 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	教育研究会運営事業補助金
------	------	------------	--------------

部 名	教育部	グループ名	学校教育 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> 教職員の知識、指導力等の資質向上及び心豊かでたくましい登別の子どもの育成を図る。
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> 登別市学校教育の振興並びに会員相互の研修と資質の向上を図ることを目的として、「教職員の研修」や「教育上必要な研究や調査」等の事業を実施している登別市教育研究会に対して、活動に要する経費の一部を補助する。 【教育研究会の活動内容】 ・研究部会の開催：計 4 回 ・運営委員会の開催：計 3 回
成果	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> 教職員の知識、指導力等の資質向上を図ることが、市全体の教育レベルの向上につながり、心豊かでたくましい登別の子どもの育成が推進される。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	研究部会実施回数 (1 5 部会)	回	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	4	/	/	/	/
			目標値		/	/	/	/
			実績値		/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	650	650	650	650	650	1,950
合 計				650	650	650	650	650	1,950
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	66	68			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		66	68			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 研究を通じ、教職員の知識、指導力等の資質向上を図ることは、市全体の教育レベルの向上に繋がるため、市が本事業を行うことは妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 教科ごとに部会を組織し、研究することで、学校間の指導方法、指導力の格差が解消される。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 教科に限定しない部会の設立、研究結果に基づく実践などを検討する。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 教育研究会は、運営に際し会員から会費を徴収しており、予算の削減は会員への負担の増加もしくは、会の運営規模の縮小等に繋がる。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	教職員の資質向上を図るうえで重要な事業である。
-----------	----------------------	-------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）